

資料 在・運4-6
ビジネスモデル検討に向けたヒアリング

BLCJ

ビジネスモデルの検討

■ビジネスモデルヒアリング

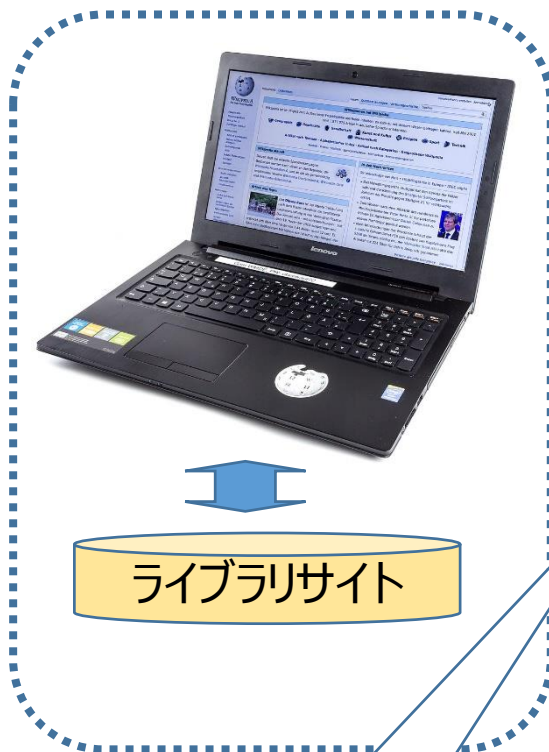
2021年2月 4日 16:00~17:30 (株)福井コンピュータアーキテクト 3Dカタログ.com
2021年2月18日 14:00~16:00 (株)丸紅建材 アーキログ
日程未定 bim object

(参考：第2回技術運営委員会で示した資料の抜粋)

従来のビジネスモデルの前提条件	今後ビジネスモデルを変更するための前提条件
	・標準ver2.0を確立し、標準自体が価値を持つものとする。
・標準ver1.0を実装したオブジェクトを配信し、かなり大規模なBIMライブラリを運用する。 ・オブジェクトはジェネリックオブジェクト、メーカーオブジェクトをBIMライブラリに格納する。	・標準ver2.0の属性情報を配信し、標準ver2.0を実装したオブジェクトは検証のためにBIMライブラリに保管する。 ・ジェネリックオブジェクトの属性情報の標準化には当面インポートを活用する。(ファイル形式によっては各社で標準ver2.0を実装したライブラリを整備する) ・ メーカーオブジェクトはメーカーライブラリとの連携等による。
・メーカーオブジェクトの属性情報の標準化は各社が実施。 ・メーカーオブジェクトの品質保証は、BIMライブラリ側で定期的な確認を行う。(BLCJマークをつけることが可能ならば実施)	・メーカーオブジェクトの属性情報の標準化は各社が実施し、その内容の担保を建築確認・仕様情報連携を可能にすることでメーカー責任とするか、BIMライブラリ側で定期的な確認を行いBLCJマークをつけるかは今後の調査・検討による。
・ユーザーは基本的に無料。メーカーは有料。	・ユーザーは基本的に無料。メーカーは有料。
・建築と設備とは同一方式とする。	・建築と設備とは必ずしも同一方式にできない場合も考慮。

ビジネスモデルヒアリングの整理イメージ

ライブラリサイト等に要求される機能、保有する機能



民間サイトでの競合領域で競争するのではなく、円滑な情報連携を支援することを目標として業務内容、ビジネスモデルも再構築。

	要求される機能、保有する機能	BLCJ	A社	B社	C社
基本的機能	メーカー、型式を特定した形状情報の提供	○			
	メーカー、型式を特定しない形状情報の提供	○			
	メーカー、型式を特定した属性情報の提供	○			
	メーカー、型式を特定しない属性情報の提供	○			
	標準化された属性情報の(継続的な)提供	○			
	複数のLODオブジェクトの提供	○			
	ワークフローに適した属性情報等	○			
応用的機能	異なるファイル形式間の属性情報の受渡し	△			
	既存オブジェクトの属性情報の標準化	△検討中			
	標準仕様書等との連携	○			
	建築確認との連携	○			
	同等な複数メーカー製品の比較	○			
	製造停止等の情報提供	-			
	製造停止も含めた製品のアーカイブ	○			
	設計に容易な利用形式での提供	×			
	製品購買との連携	×			
	製品の流通情報との連携	将来検討			
	複数のファイル形式への対応	○			
	周辺領域技術への対応	将来検討			